

標準部品製作

2014/5/23

ケーブル製作について

- モータ制御ボードは、MOLEXの2ピンのハウジングを使用するので、モータ制御ボード側のコネクタがDCジャックとなっている場合は、電源ケーブルを作成する。

電源ボード側がDCジャックの場合

【DCジャック】 ——— 【MOLEX2ピン】

電源ボード側がMOLEX 2ピンの場合

【MOLEX2ピン】 ——— 【MOLEX2ピン】

基板加工について

- 左側の基板加工機が不調のため、超音波センサボードは、親機1台、子機1台があれば、製作を行わなくてよいものとする。
- 右側の基板加工機を使って、ドータボード、モータ制御を製作する。
- ドータボード、モータ制御ボードは、同じものを2枚ずつ製作する。
- ドータボードの基板加工データは本日提供する。
(ドータボード製造仕様書、試験仕様書は今日中に提供予定)
- モータ制御ボードの基板加工データは、次週提供する。
- 基板加工機の使用割当は、今日開催するリーダ会議で決める。

ドータボード		
	5月23(金)	14:00-15:00
		15:00-16:00
		16:00-17:00
		17:00-18:00
	5月28日(水)	13:00-14:00
		14:00-15:00
		15:00-16:00
モータ制御ボード		
	5月29日(金)	13:30-14:30
		14:30-15:30
		15:30-16:30
		16:30-17:30

標準部品試験について

- 作成した部品・使用する部品に対する試験
- 電源ボードのテストを、標準部品試験計画書に入れること。
 - テストは、制御系電源と駆動系電源の出力を確認するという内容でよい。
- ケーブルについては、製作後のピン配置と導通チェック